

読まれる自己紹介が作れる 3 ステップテンプレ

「自己紹介、どう書いていいかわからない」

「頑張って書いてるのに、誰にも響いてない気がする」

そんな人のために、たった3つのステップで

"伝わるプロフィール"が作れるテンプレを用意しました。

書き方に迷ったら、このテンプレをそのまま埋めてください。

これを整えるだけで、"あなたの価値"が相手に伝わります。

STEP1 : 「この人、〇〇の人」とタグをつける

【テンプレ】

私は「_____の人」です。

【ポイント】

- ・ "読者が覚えやすい一言"にする
- ・ 「何をする人か」より「どんな印象か」にフォーカス

・ジャンル × 印象ワード で、キャッチーにする

【書き方ヒント】

「一言コピーの人」

「内向型でも届けられる発信術の人」

「言葉で整える人」

「発信設計の人」

【悪い例】

「ライター／講師／SNS コンサル」 ←タグにならない

「いろんなことやってます」 ←印象に残らない

STEP2：「誰に、何を」届ける人かを言語化する

【テンプレ】

私は「_____な人に、
_____を届けています。」

【ポイント】

- ・届けたい相手を"絞る"ほど刺さる
- ・"手段"じゃなく、"その人の未来"を書く
- ・「誰に、何を通じて、どう変える人か？」の設計がカギ

【書き方ヒント】

「自分を出すのが苦手な HSP さんに、"言葉で伝わる力"を届けています」

「発信初心者には、"整ったプロフィール"で自信を持てる発信を届けています」

【悪い例】

「発信してます」 ← 何の？ 誰向け？ がわからない

「誰でも歓迎」 ← 誰にも響かない

STEP3：「なぜあなたがそれを語れるのか？」を一言で添える

【テンプレ】

「_____という経験から、

今の発信をしています。」

【ポイント】

- ・長文は不要。"リアルな体験"を一言で
- ・スペックより、ストーリーの納得感
- ・"なぜやってるのか"が信頼を生む

【書き方ヒント】

- ・「誰にも見られなかった発信が、3ヶ月で仕事につながった体験から」
- ・「HSPで人間関係に疲れていた自分が
"言葉で整える発信"に救われた経験から」

【悪い例】

「SNS やってます」 ←背景が見えない

「とにかく伝えたいからです」 ←共感が生まれない

完成イメージ（例）

私は「言葉で整える発信の人」です。

自分を出すのが苦手な HSP さんに、"伝える言葉の作り方"を届けています。

かつて、人に見られるのが怖くて発信できなかった自分だからこそ
「無理せず続けられる発信術」を届けたいと思っています。

最後に

このテンプレを使えば

あなたの想いは"印象"になり、"信頼"につながります。

一言で「この人、〇〇の人」と言われる自己紹介

今日からつくりましょう。

ここまで読んで「ズレてたかも」と感じたなら、

それはもう前に進めています。

必要なのは努力ではなく、方向の微調整。

実際にそのズレをどう見つけ、どう整えてきたのか。

その過程を、そのまま書いています。

note | 実体験ベースの言語化

<https://note.com/haruseiri>

ブログ | 考え方と設計

<https://sukiguide.com/>

ハル | 3日で反応が変わる AI 発信設計士